

競技注意事項

1. 本大会は、2019年度日本陸上競技連盟規則ならびに本大会申し合わせにより実施する。
2. 練習について
跳躍・投てきの練習は、審判員の指示に従って、競技開始前に行う。
3. 召集について
 - (1) 召集所は、100mスタート地点後方に設置する。各種目の召集時間は下記の表の通りとする。
 - (2) なお、召集の「開始」・「完了」の時刻は、競技時間に示した時刻(競技開始)を基準とする。
 - (3) 代理人による点呼は認めない。同時進行種目への出場競技者は必ず「競技者係」と「フィールド審判員」へ申し出ること。
 - (4) 召集時間に遅れると、該当種目を棄権したもとして、処理する。

＜トラック競技＞		＜フィールド競技＞			
予選		決勝		フィールド種目	
開始	完了	開始	完了	開始	完了
競技開始 30分前	競技開始 20分前	競技開始 30分前	競技開始 20分前	競技開始 40分前	競技開始 30分前

中学男子、女子の100m召集完了時間は、前の組が終了後に順次行うので遅れないよう召集所付近で待機のこと。

リレーのオーダー用紙は、1時間前に競技者係(招集所)に提出すること。

4. ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは2枚配布する。競技者は競技中、胸と背にはっきりと見えるように2枚のナンバーカードを付けること。走高跳の競技者は胸または背に付けるだけでもよい。
- (2) トラック種目の競技者は腰ナンバー標識を右腰へ付ける。腰ナンバー標識は競技者係が配布しレース終了後回収する。

5. 用具について

競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものを使用しなければならない。但し、ヤリを持込む場合は9:00～10:00の間に用器具係にて検定を受けること。

6. 競技について

- (1) レーン・試技順は、プログラム記載番号順とする。
- (2) 予選、決勝の組み合わせ及びレーン順・試技順は、競技規則に基づき、主催者が公平に決める。
- (3) レーンで行うトラック競技においては、欠場者のレーンは空ける。
- (4) スタートブロックは小学生を除き予選から使用する。
(小学生のスタート方法はスターティング、クラウチングどちらでも良い)
- (5) 不正スタートを行った競技者は失格とする。
*小学生は同一人が2回不正スタートをした場合のみ失格とする。
不適切行為等に拠る対応は、第162条5(国内適用)とする。但し中学生については都中体連の申し合わせ事項に従う。
- (6) スタート合図はイングリッシュコマンド(On your marks: set)で行う。
- (7) 短距離走では競技者の安全の為に、フィニッシュライン通過後も割り当てられたレーンを走る。
- (8) 競技者はビデオ装置、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内で所持または使用することはできない。(「第144条 助力」参照)
- (9) 3000m以上の競技においては、気象状況によって、給水を行うことがある。
また、5000mは競技進行上20分で打切りとする。(但し20分前にフィニッシュラインを通過した選手は次に到着するフィニッシュラインで止める)
- (10) 800m・1500m・3000mのスタートラインはオープンレーンで行う。
5000mはグループスタートで行う。